

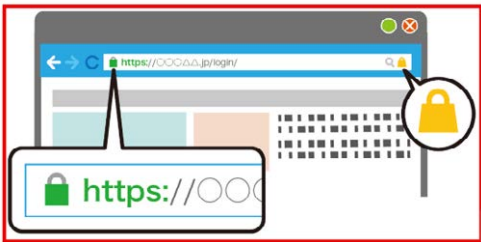
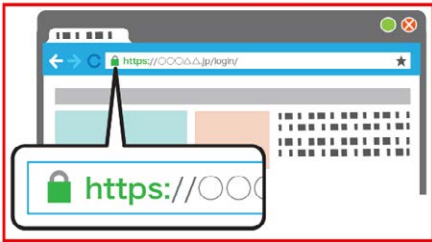
令和 7 年度用高等学校教科書の訂正に関するお知らせ

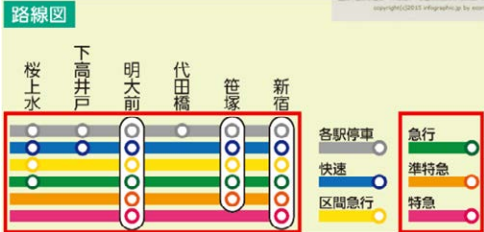
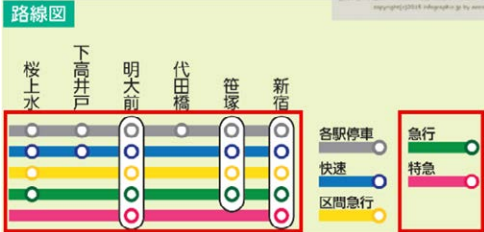
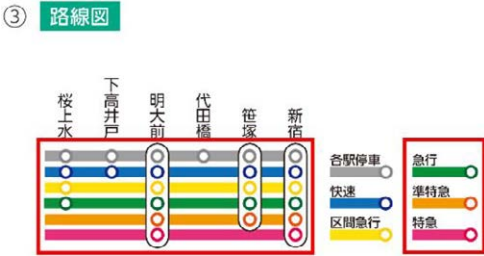
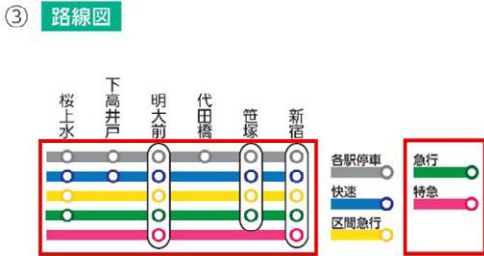
現在ご使用いただいております弊社発行の高等学校教科書『情報Ⅰ 図解と実習 図解編(情Ⅰ 711)』『情報Ⅰ 図解と実習 実習編(情Ⅰ 712)』につきまして、以下、訂正がございます。先生方、生徒、保護者の方々に大変ご迷惑をおかけいたします。深くお詫び申し上げます。

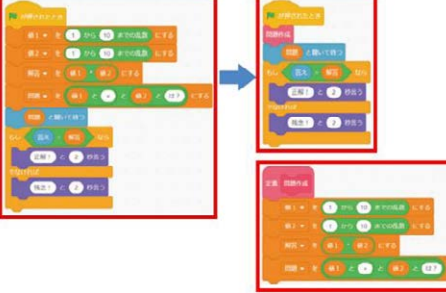
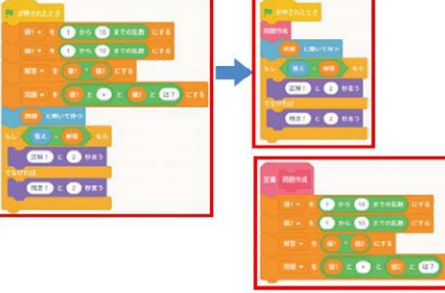
誠に恐縮ではございますが、当該箇所につきましてご指導の際にご留意いただきますようお願い申し上げます。

日本文教出版株式会社
高等学校情報編集部

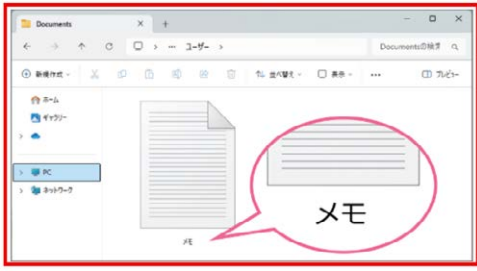
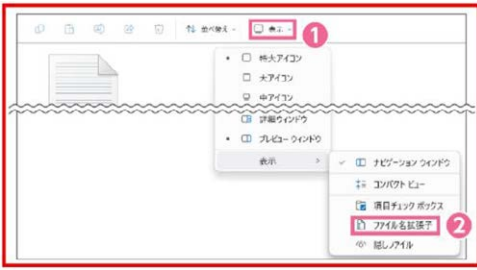
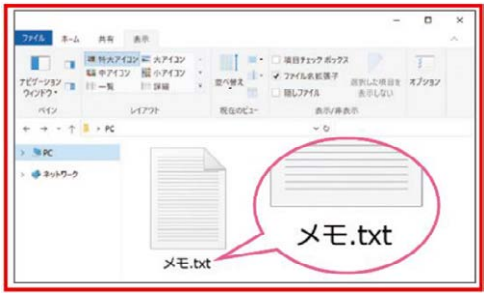
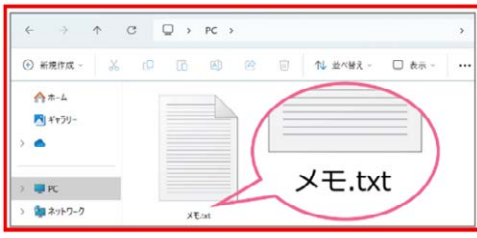
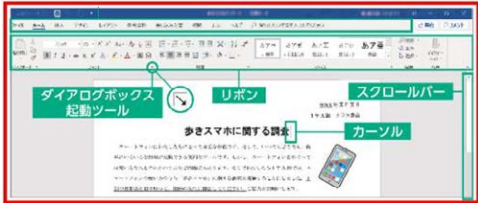
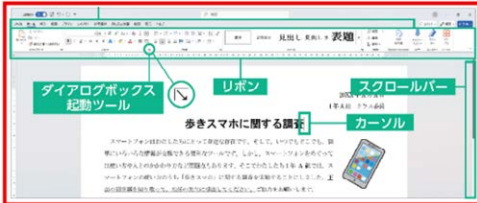
高等学校『情報Ⅰ 図解と実習 図解編(情Ⅰ 711)』

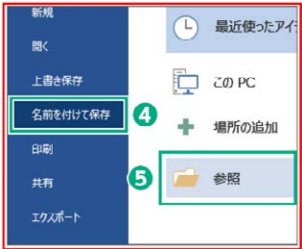
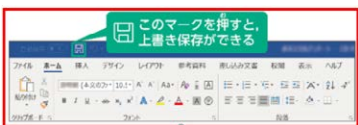
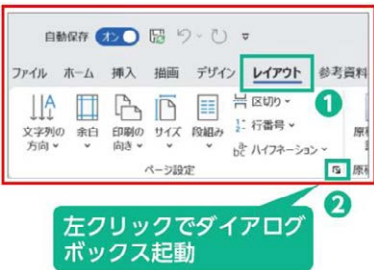
頁・箇所	原文(誤)	訂正文(正)	理由
p.10 下右図	TLS の使用 	TLS の使用 	Web ブラウザ仕様変更のため
p.10 下右図 テキスト	「保護されていない通信」のようなメッセージが出る Web サイトは TLS が使われていない。こうしたサイトでは重要な情報を入力しないこと。	URL が「https」ではじまるサイトでは、<u>TLS が使用されている。「http」ではじまるサイトでは暗号化されていないため、重要情報は入力しないこと。</u>	TLS の使用拡大に伴い事情が変化したため
p.20 下中図	③ ディーエルエス T L S の使用 	③ ディーエルエス T L S の使用 	Web ブラウザ仕様変更のため

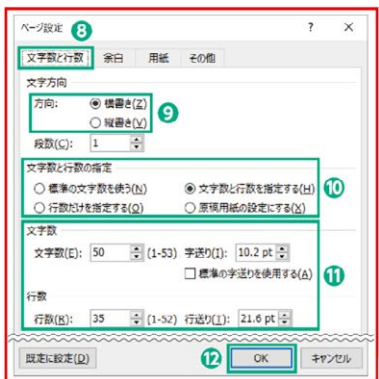
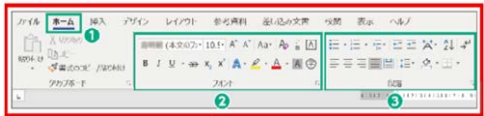
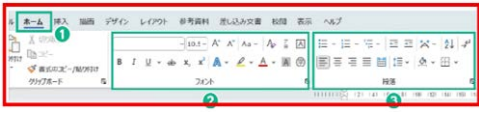
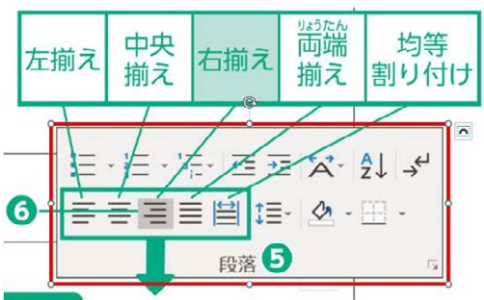
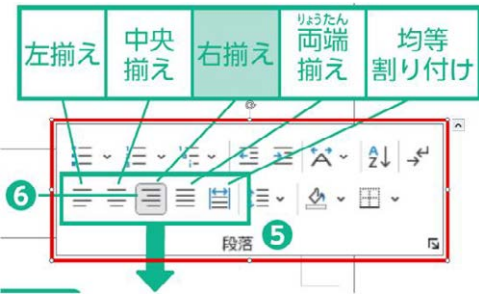
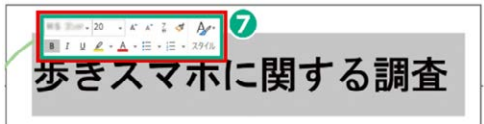
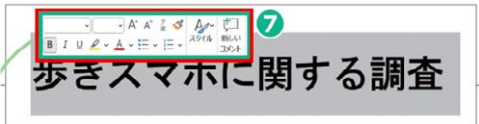
頁・箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
p.35 中図			鉄道会社の運行変更のため
p.61 ③路線図			鉄道会社の運行変更のため
p.78 上図			「Scratch」仕様変更のため
p.78 下図	 ①が押されたときに動作する。 ②メッセージを表示して、文字列が入力されるまで待つ。 ③もし、何も入力されなければ、変数「名前」に「名無し」を代入、そうでなければ入力された文字列を代入。 ④変数「名前」の値と「さん」を2秒表示する。	 ①が押されたときに動作する。 ②メッセージを表示して、文字列が入力されるまで待つ。 ③もし、何も入力されなければ、変数「名前」に「名無し」を代入、そうでなければ入力された文字列を代入。 ④変数「名前」の値と「さん」を2秒表示する。	「Scratch」仕様変更のため
p.79 上図			「Scratch」仕様変更のため

頁・箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
p.81 中図右	順番に表示するプログラム 	順番に表示するプログラム 	「Scratch」仕様変更のため
p.81 下図	リストのしくみ 	リストのしくみ 	「Scratch」仕様変更のため
p.82 上図			「Scratch」仕様変更のため
p.112 側注	平均値 全ての値を足した合計をデータの個数で割った値。データの特徴をとらえる代表値のひとつ。	平均値 すべての値を足した合計をデータの個数で割った値。データの特徴をとらえる代表値のひとつ。	表記統一のため

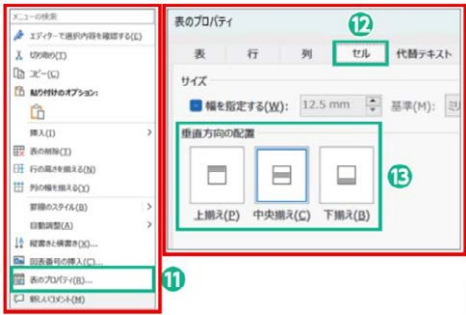
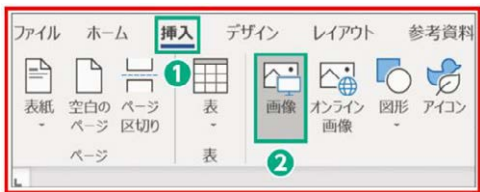
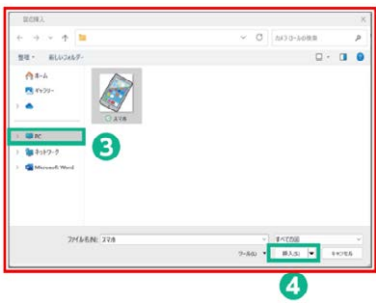
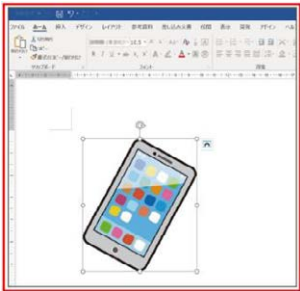
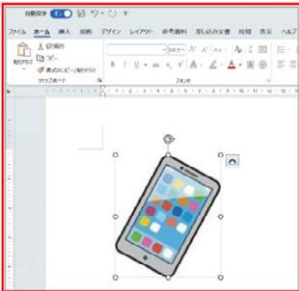
高等学校『情報Ⅰ 図解と実習 実習編（情Ⅰ 712）』

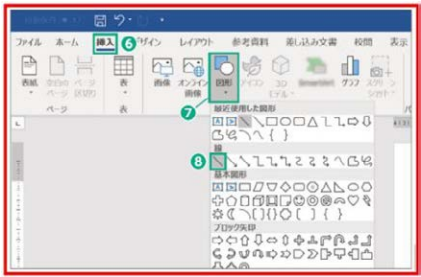
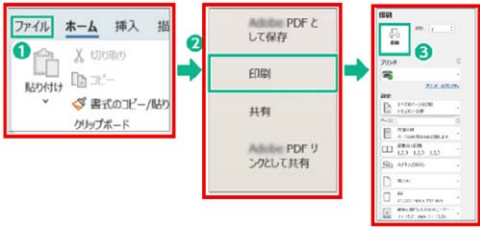
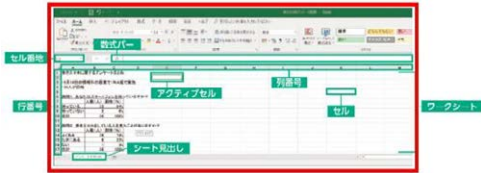
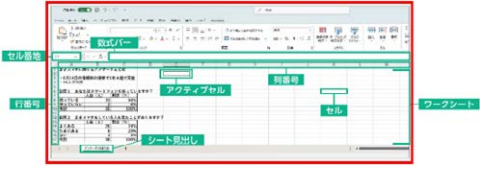
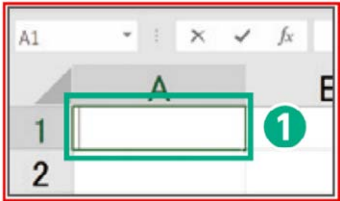
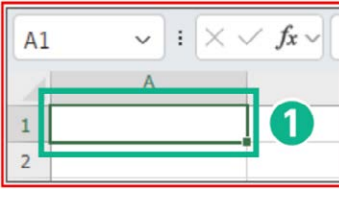
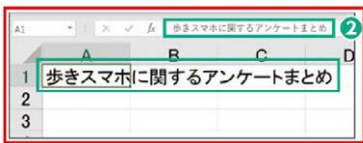
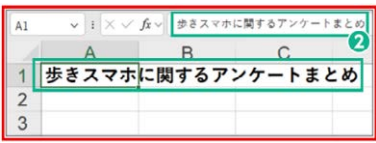
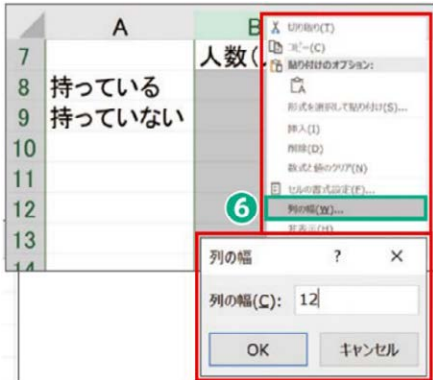
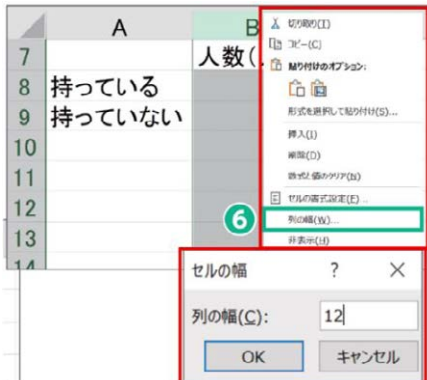
頁・箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
p.12 上図上			OS仕様変更のため
p.12 上図中			OS仕様変更のため
p.12 6～8 行	<u>2</u> [表示] タブ①→[表示 / 非表示] グループの「ファイル名拡張子」②に✓をいれる。	<u>2</u> [表示] タブ①→[表示] グループの「ファイル名拡張子」②をクリックする。	OS仕様変更のため
p.12 上図下			OS仕様変更のため
p.17 手順1 図			文書作成ソフトウェアの仕様変更のため

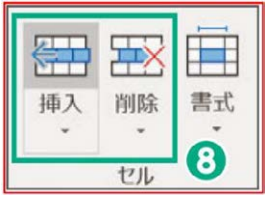
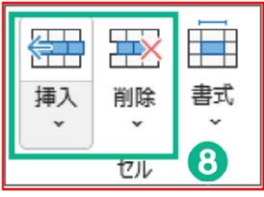
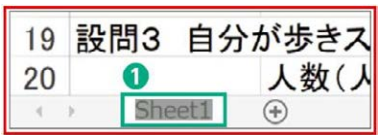
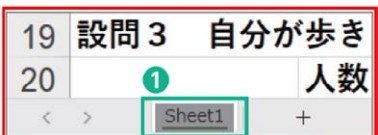
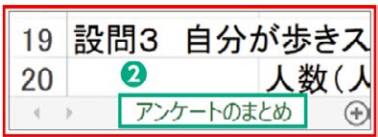
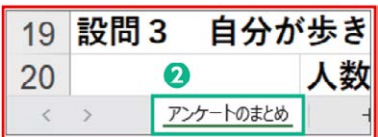
頁・箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
p.17 手順2 ③図			文書作成ソフトウェアの仕様変更のため
p.17 手順2 ④⑤図			文書作成ソフトウェアの仕様変更のため
p.17 手順2 ⑥～⑧ 図			文書作成ソフトウェアの仕様変更のため
p.17 手順2 下図			文書作成ソフトウェアの仕様変更のため
p.18 手順3 ①②図			文書作成ソフトウェアの仕様変更のため
p.18 手順3 ③④図			文書作成ソフトウェアの仕様変更のため

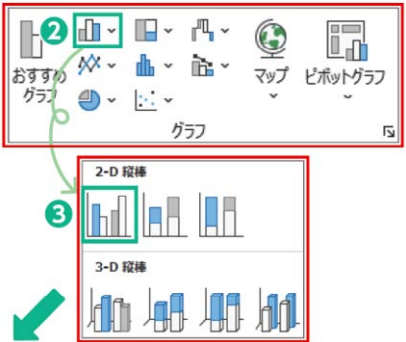
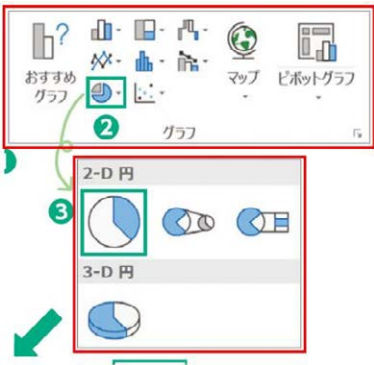
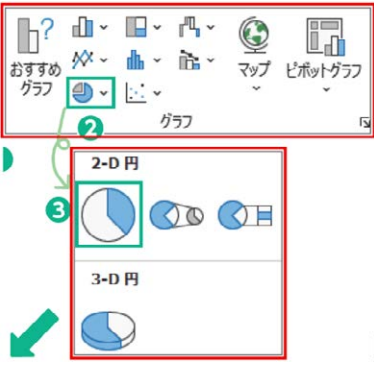
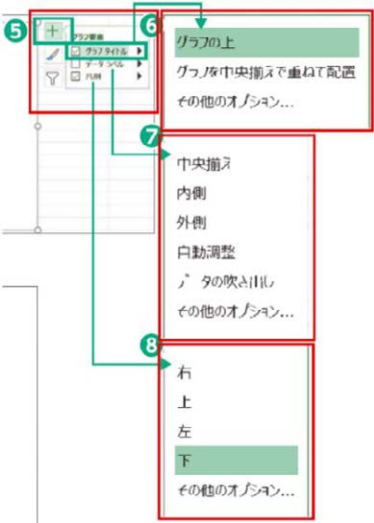
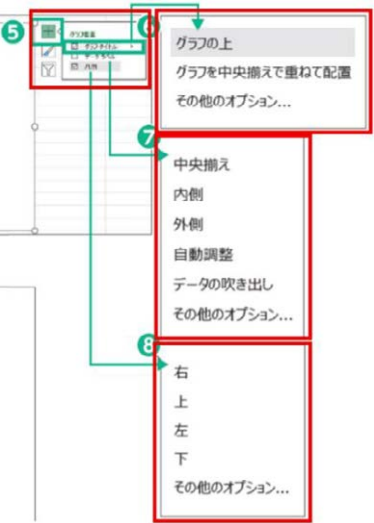
頁・箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
p.18 手順3 ⑤～⑦ 図			文書作成ソフトウェアの仕様変更のため
p.18 手順3 ⑧～⑫ 図			文書作成ソフトウェアの仕様変更のため
p.18 手順5 ①～③ 図			文書作成ソフトウェアの仕様変更のため
p.19 手順5 ⑤⑥図			文書作成ソフトウェアの仕様変更のため
p.19 手順5 ⑦図			文書作成ソフトウェアの仕様変更のため
p.19 手順5 ⑧⑨図			文書作成ソフトウェアの仕様変更のため

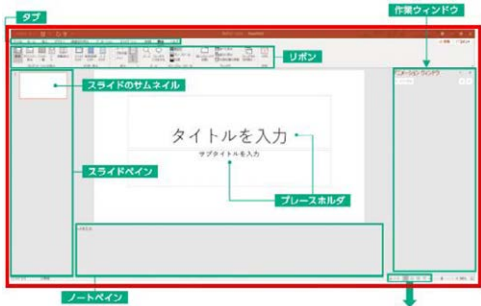
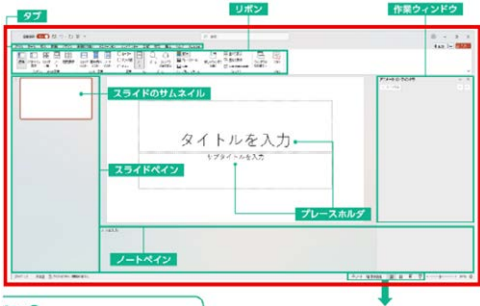
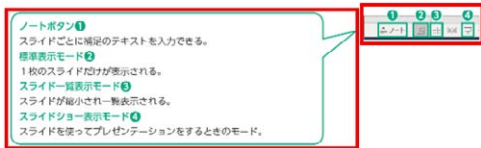
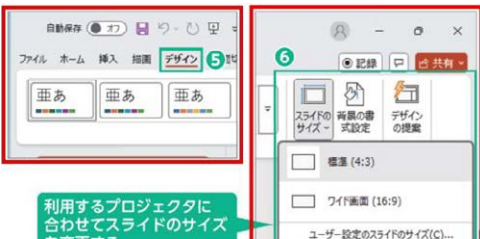
頁・ 箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
p.19 手順5 下図			文書作成ソフトウェアの仕様変更のため
p.19 手順6 ①～③ 図			文書作成ソフトウェアの仕様変更のため
p.19 手順6 ④～⑥ 図			文書作成ソフトウェアの仕様変更のため
p.19 33～36 行	5 表を作成するとタブの右端に表示される「レイアウト」タブ⑤を選択。 6 「上に行を挿入」または「下に行を挿入」⑥を選択。	5 表を作成するとタブの右端に表示される「テーブルレイアウト」タブ⑤を選択。 6 「行を上へ挿入」または「下に行を挿入」⑥を選択。	文書作成ソフトウェアの仕様変更のため
p.20 手順6 ⑦～⑨ 図			文書作成ソフトウェアの仕様変更のため
p.20 4～6 行	8 表を作成するとタブの右端に表示される「レイアウト」タブ⑦→「左に列を挿入」または「右に列を挿入」⑧を選択。	8 表を作成するとタブの右端に表示される「テーブルレイアウト」タブ⑦→「列を左へ挿入」または「列を右へ挿入」⑧を選択。	文書作成ソフトウェアの仕様変更のため

頁・ 箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
p.20 手順 6 ⑪～⑬ 図			文書作成ソフトウェアの仕様変更のため
p.20 手順 7 ①②図			文書作成ソフトウェアの仕様変更のため
p.20 手順 7 左下図			OS 仕様変更のため
p.20 手順 7 右下図			文書作成ソフトウェアの仕様変更のため
p.21 手順 7 ⑤図			文書作成ソフトウェアの仕様変更のため

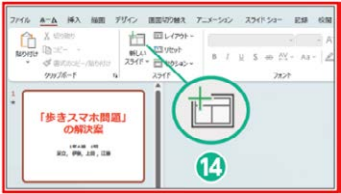
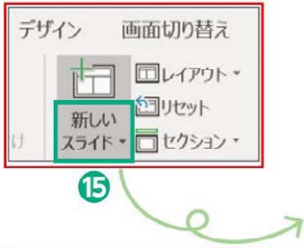
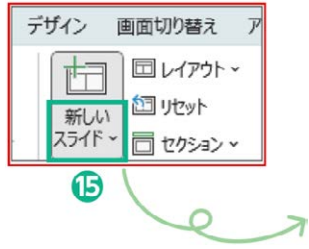
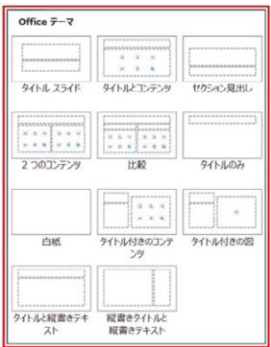
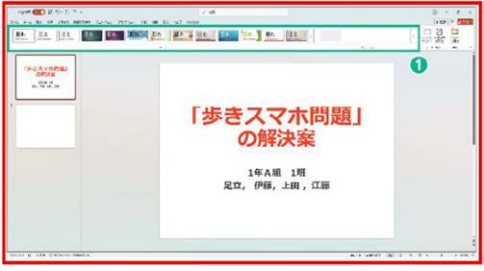
頁・ 箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
p.21 手順 7 ⑥～⑧ 図			文書作成ソフトウェアの仕様変更のため
p.21 手順 8 ①～③ 図			文書作成ソフトウェアの仕様変更のため
p.22 手順 1 上図			表計算ソフトウェアの仕様変更のため
p.23 手順 1 ①図			表計算ソフトウェアの仕様変更のため
p.23 手順 1 ②図			表計算ソフトウェアの仕様変更のため
p.23 手順 1 ⑤⑥図			表計算ソフトウェアの仕様変更のため

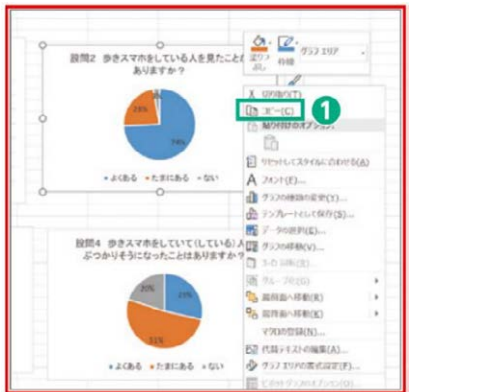
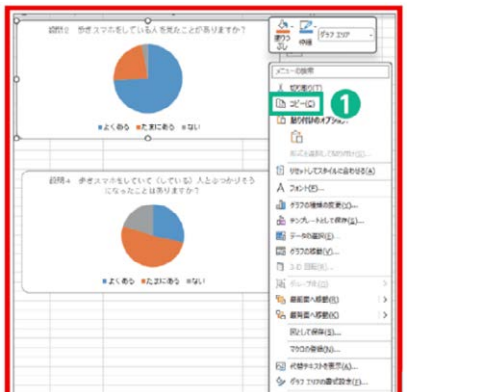
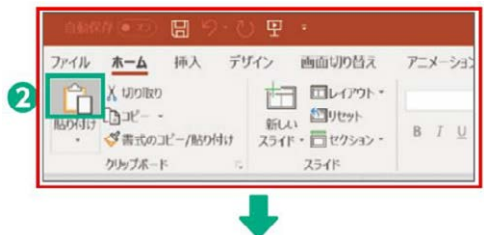
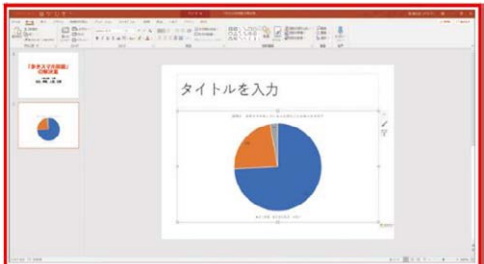
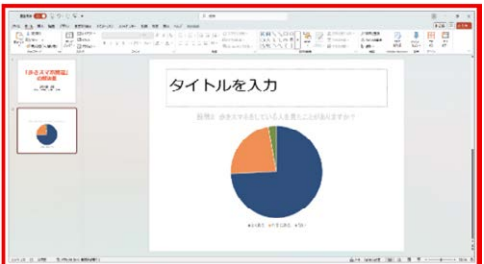
頁・ 箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
p.23 手順 1 ⑧図			表計算ソフトウェアの仕様変更のため
p.23 手順 1 ⑩図			表計算ソフトウェアの仕様変更のため
p.24 手順 2 ①図			表計算ソフトウェアの仕様変更のため
p.24 手順 2 ②図			表計算ソフトウェアの仕様変更のため
p.24 手順 3 ②図			表計算ソフトウェアの仕様変更のため
p.24 18～20 行	2 [ホーム] タブの [フォント] グループから罫線の右の罫線アイコンで [罫線] 2を選択すると、選択したすべてのセルに罫線が入る。	2 [ホーム] タブの [フォント] グループから罫線の右の罫線アイコンで [罫線] 2を選択すると、選択したすべてのセルに罫線が入る。	表計算ソフトウェアの仕様変更のため
p.25 手順 4 ⑤図			表計算ソフトウェアの仕様変更のため

頁・ 箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
p.27 手順 1 ②③図			表計算ソフトウェアの仕様変更のため
p.27 手順 2 ②③図			表計算ソフトウェアの仕様変更のため
p.27 手順 2 ⑤～⑧ 図			表計算ソフトウェアの仕様変更のため

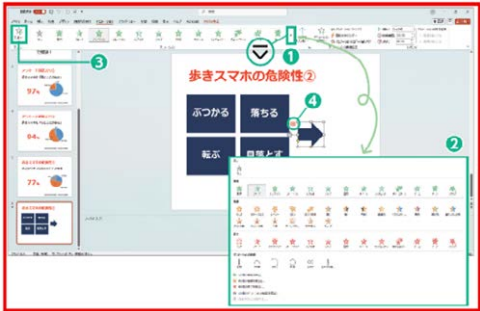
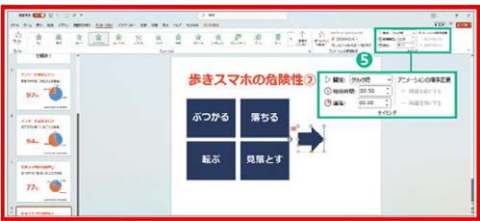
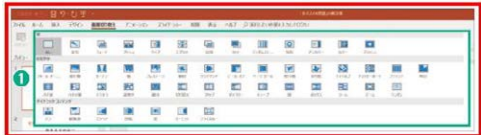
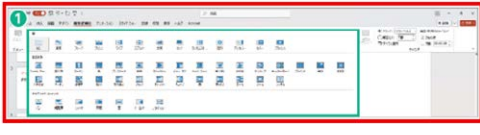
頁・箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
p.27 33～43 行	4 グラフエリアを選択すると表示される＋ボタン5を押し、[グラフ要素]を変更する。 ・ [グラフタイトル] にチェックを入れ、右の6を左クリックすると、グラフタイトルの表示場所を選ぶことができる。 ・ [データラベル] にチェックを入れると、円グラフ上にそれぞれの%の値が表示される。表示場所を変更したい場合は、右にある7から選ぶ。 ・ [凡例] の右にある8から、凡例を表示する場所を選ぶことができる。	4 グラフエリアを選択すると表示される＋ボタン5を押し、[グラフ要素]を変更する。 ・ [グラフタイトル] にチェックを入れ、右の6を左クリックすると、グラフタイトルの表示場所を選ぶことができる。 ・ [データラベル] にチェックを入れると、円グラフ上にそれぞれの%の値が表示される。表示場所を変更したい場合は、右にある7から選ぶ。 ・ [凡例] の右にある8から、凡例を表示する場所を選ぶことができる。	表計算ソフトウェアの仕様変更のため
p.34 手順 1 図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.34 手順 1 ①～④ 図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.34 手順 1 ⑤⑥図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため

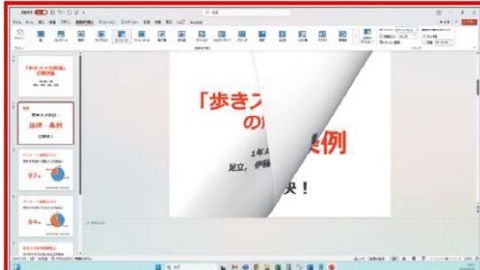
頁・ 箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
p.35 手順 2 ③④図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.35 手順 2 ⑦図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.35 手順 2 ⑧～⑪ 図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.35 手順 2 ⑫図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.35 手順 2 ⑬図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため

頁・箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
p.35 手順 2 ⑭図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.35 手順 2 ⑮図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.35 手順 2 下右図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.35 31～37 行	11 [ホーム] タブ→ [スライド] グループ→ [新しいスライド▼] の上のスライドの図 14 を選択→ [タイトルとコンテンツ] のスライドが追加される。 ※ [新しいスライド▼] 15 をクリックすると、レイアウトのパターンが一覧表示されるので、そこから選択できる。	11 [ホーム] タブ→ [スライド] グループ→ [新しいスライド▼] の上のスライドの図 14 を選択→ [タイトルとコンテンツ] のスライドが追加される。 ※ [新しいスライド▼] 15 をクリックすると、レイアウトのパターンが一覧表示されるので、そこから選択できる。	プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.36 手順 3 ①図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため

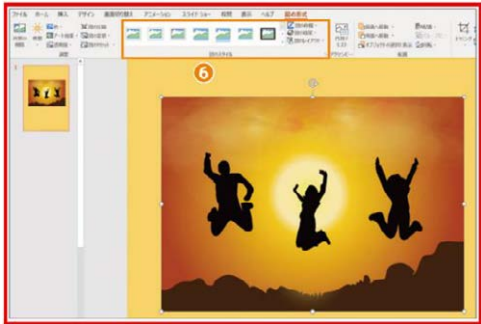
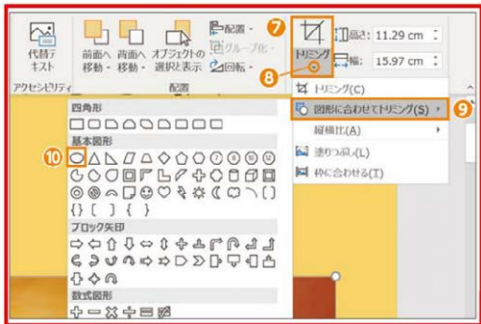
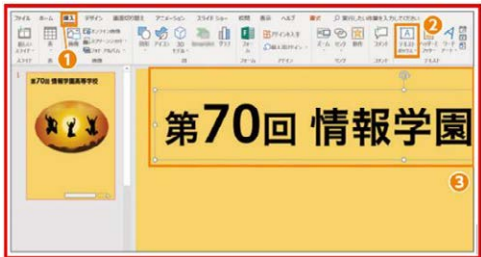
頁・箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
p.36 9～10 行	※ [テーマ] グループ右端の▼を押すとさらに多くのテンプレートが表示される。	※ [テーマ] グループ右端の▽を押すとさらに多くのテンプレートが表示される。	プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.36 手順 3 ②③図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.36 19 行	[色] のとなりの▼マークを押して選ぶ。	[色] のとなりの▽マークを押して選ぶ。	プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.36 手順 4 ①図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.36 手順 4 ②図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.36 手順 4 下図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため

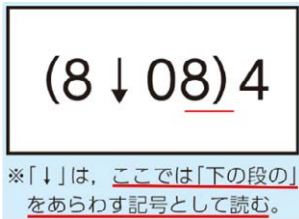
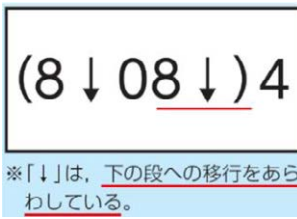
頁・ 箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
p.37 手順5 ①②図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.37 手順5 ③図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.37 手順5 ④図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.37 手順5 ⑤⑥図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.37 手順5 ⑧図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため

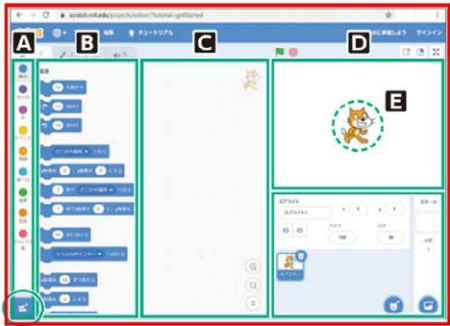
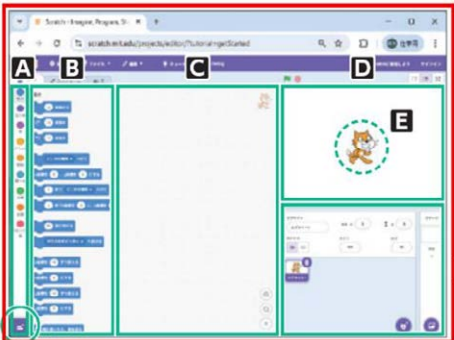
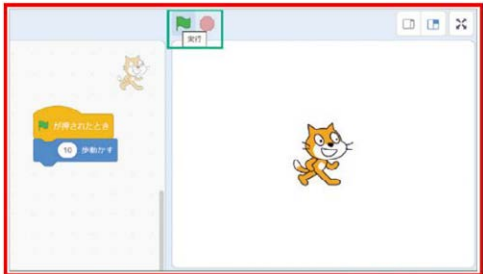
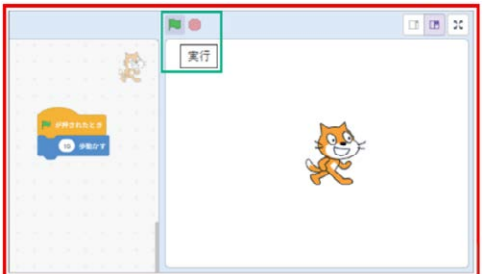
頁・箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
p.38 手順6 ①～④ 図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.38 6行	ウィンドウ右 <u>下</u> にある▼①を左クリック。	ウィンドウ右 <u>端</u> にある▼①を左クリック。	プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.38 手順6 ⑤図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.38 手順6 ⑥図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.38 手順7 ①図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.38 手順7 ②～⑤ 図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため

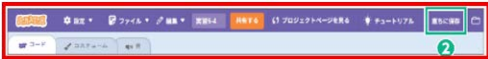
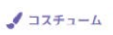
頁・ 箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
p.38 手順7 下図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.38 29～31 行	1 「画面切り替え」タブ→「画面切り替え」グループ内ウィンドウ右下にある▼マークをクリック。～	1 「画面切り替え」タブ→「画面切り替え」グループ内ウィンドウ右端にある▼マークをクリック。～	プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.38 36～39 行	3 自動的にスライドが切り替わるようにしたいときは、「画面切り替え」タブ→「タイミング」グループ→「自動的に切り替え」に✓③を入れ、時間を設定する。	3 自動的にスライドが切り替わるようにしたいときは、「画面切り替え」タブ→「タイミング」グループ→「自動」に✓③を入れ、時間を設定する。	プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.39 手順8 ①図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.39 手順9 ①～③ 図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.39 16～18 行	2 「フルページサイズのスライド」②の▼を押し「配布資料」から印刷レイアウトを選ぶ（下図）。	2 「フルページサイズのスライド」②の▼を押し「配布資料」から印刷レイアウトを選ぶ（下図）。	プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため

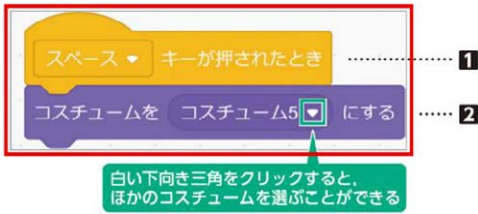
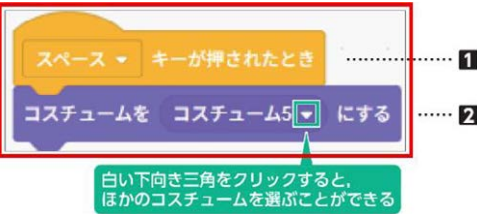
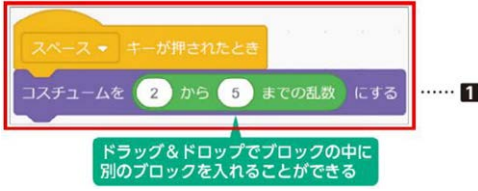
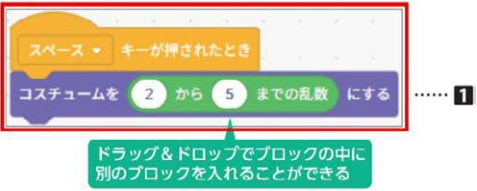
頁・ 箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
p.47 手順 1 ①～③ 図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.47 手順 1 ④図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.47 手順 1 ⑤～⑨ 図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.47 手順 1 ⑩⑪図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.48 手順 2 ①～⑤ 図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため

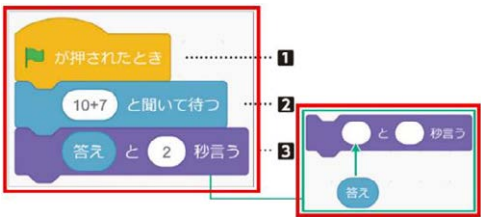
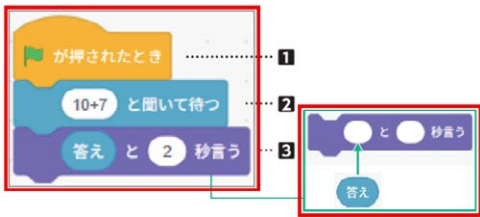
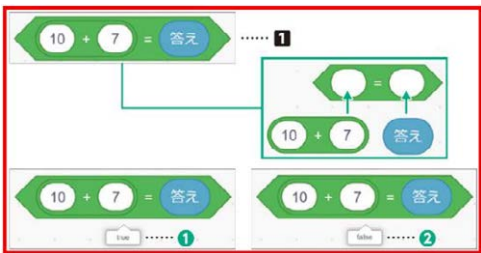
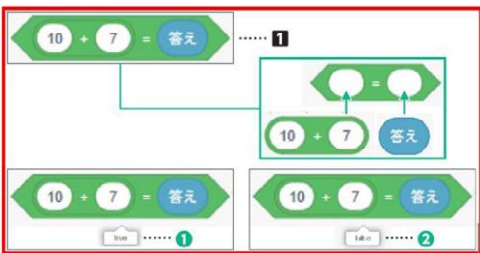
頁・ 箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
p.48 手順 2 ⑥図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.48 手順 2 ⑦～⑩ 図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.48 14～15 行	※トリミングの下の▼ 8 を押すと、切り抜きの形を選ぶことができる 9 → 10 。	※ トリミングの下 8 を押すと、切り抜きの形を選ぶことができる 9 → 10 。	プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.48 手順 2 ⑪～⑬ 図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.49 手順 3 ①～③ 図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため

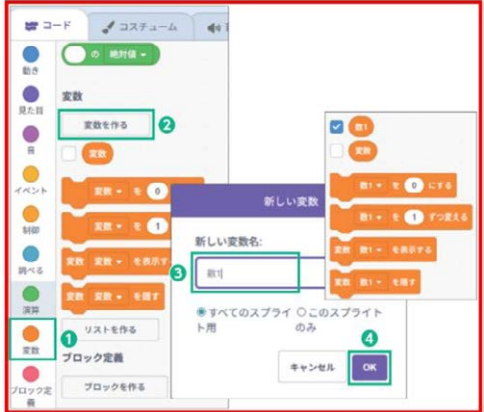
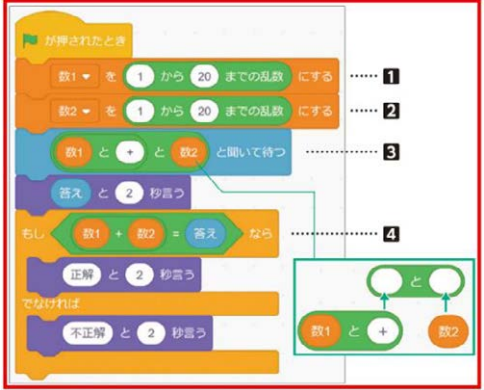
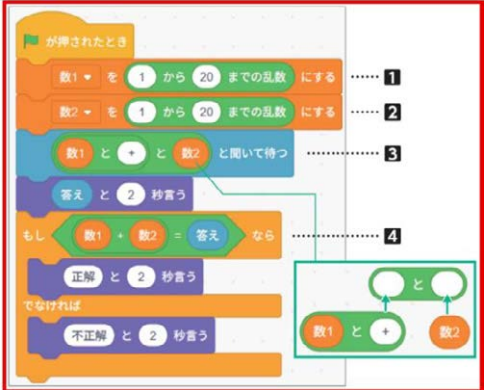
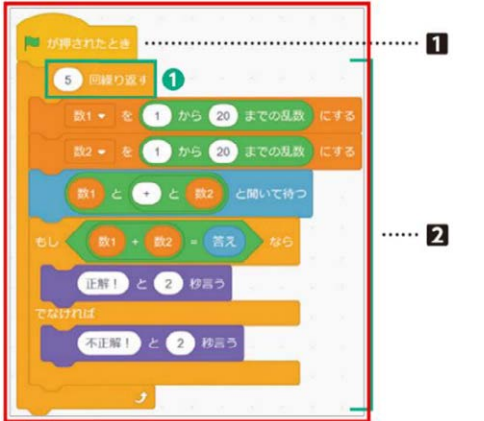
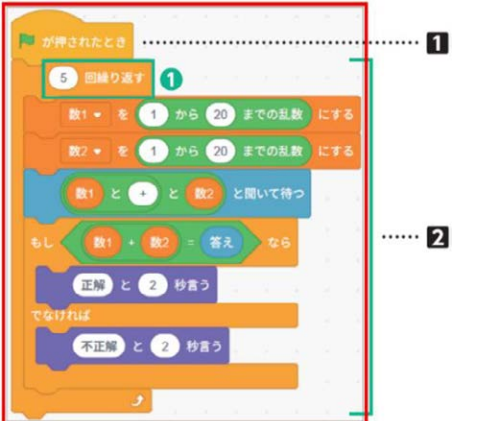
頁・箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
p.49 手順 3 ④⑤図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.49 手順 3 ⑥⑦図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.49 手順 4 図			プレゼンテーションソフトウェアの仕様変更のため
p.57 上図右			よりわかりやすい表現にするため

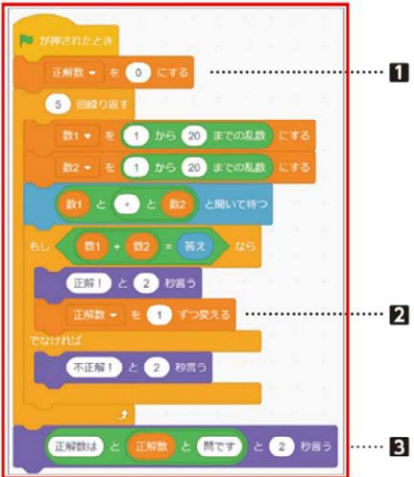
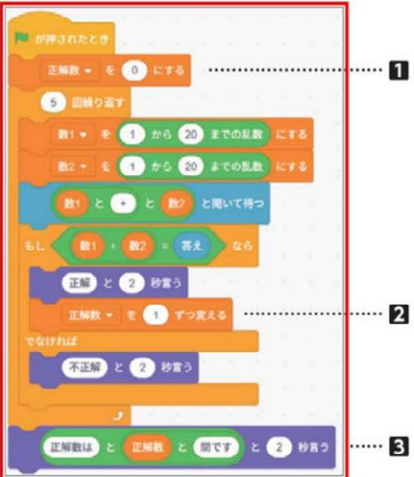
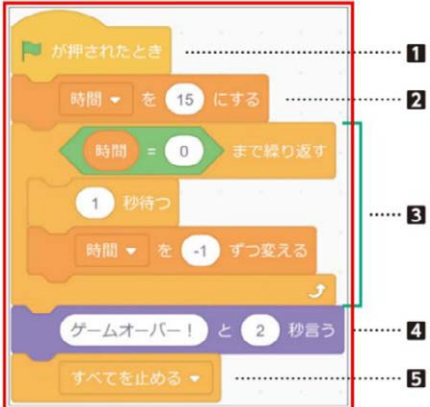
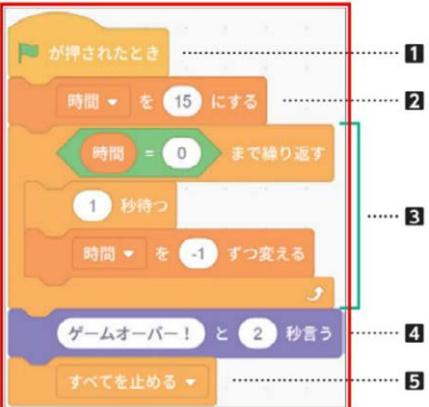
頁・ 箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
p.68 手順2 図			「Scratch」仕様変更のため
p.68 手順2 図下	A カテゴリ Scratch には多くの命令（ブロック）が用意されていて、その性質によってカテゴリに分類されている。  をクリックすると、拡張機能として用意されたカテゴリを追加することができる。	A カテゴリ Scratch には多くの命令（ブロック）が用意されていて、その性質によってカテゴリに分類されている。  をクリックすると、拡張機能として用意されたカテゴリを追加することができる。	「Scratch」仕様変更のため
p.69 手順3 ①図			「Scratch」仕様変更のため
p.69 手順3 ②図			「Scratch」仕様変更のため
p.69 手順4 図			「Scratch」仕様変更のため
p.69 手順5 ①図			「Scratch」仕様変更のため

頁・箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
p.69 手順 5 ②図			「Scratch」仕様変更のため
p.69 手順 5 ③④図			「Scratch」仕様変更のため
p.70 手順 1 ①②図			「Scratch」仕様変更のため
p.70 15～16 行	1  ① クリックし，「コスチューム 2」 ② を選択。	1  ① クリックし，「コスチューム 2」 ② を選択。	「Scratch」仕様変更のため
p.70 手順 2 ①図			「Scratch」仕様変更のため

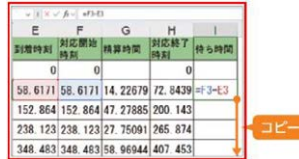
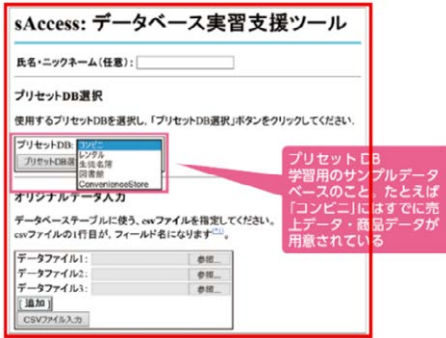
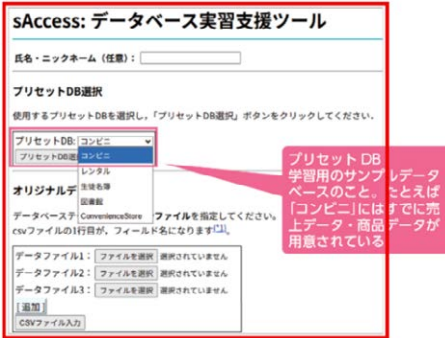
頁・箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
p.70 手順 2 ②図			「Scratch」仕様変更のため
p.70 31～34 行	5 [コスチューム 5] をクリックし、ネコの頭部分をクリックし、編集エリアの上にある  （左右反転）をクリックし、頭部分を反転させる 5 。	5 [コスチューム 5] をクリックし、ネコの頭部分をクリックし、編集エリアの上にある  （左右反転）をクリックし、頭部分を反転させる 5 。	「Scratch」仕様変更のため
p.70 35～36 行	6  コード をクリックしてプログラムの入力画面に戻す。	6  コード をクリックしてプログラムの入力画面に戻す。	「Scratch」仕様変更のため
p.71 手順 3 図			「Scratch」仕様変更のため
p.71 手順 4 図			「Scratch」仕様変更のため
p.71 11～14 行	乱数のブロックは「演算」カテゴリにある。  この例では、2, 3, 4, 5 のうちのどれか 1 つがランダムに選択される。	乱数のブロックは「演算」カテゴリにある。  この例では、2, 3, 4, 5 のうちのどれか 1 つがランダムに選択される。	「Scratch」仕様変更のため

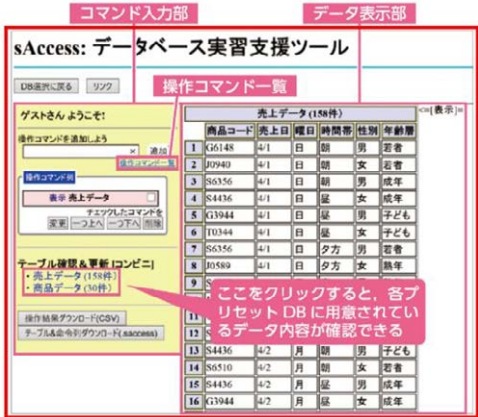
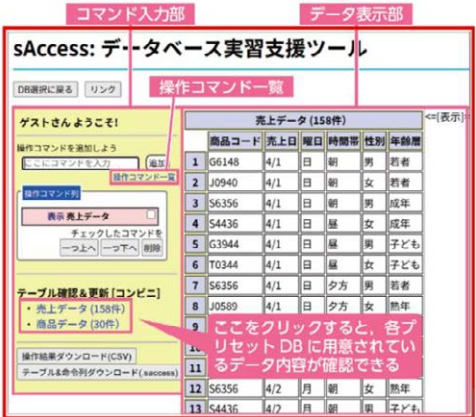
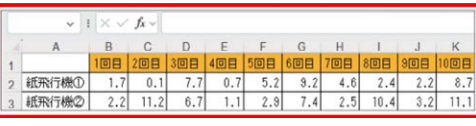
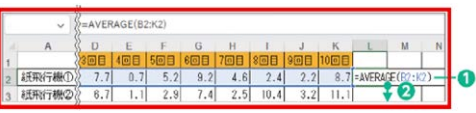
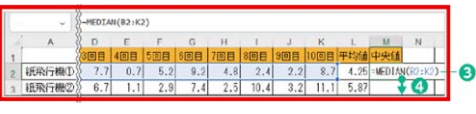
頁・箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
p.71 手順5 図			「Scratch」仕様変更のため
p.72 手順1 図			「Scratch」仕様変更のため
p.72 17～19 行	「調べる」カテゴリ内の「答え」ブロックを利用する。プレイヤーからの入力を読み込み、「答え」という変数で覚えておくことができる。	「調べる」カテゴリ内の「答え」ブロックを利用する。プレイヤーからの入力を読み込み、「答え」という変数で覚えておくことができる。	「Scratch」仕様変更のため
p.72 手順2 図			「Scratch」仕様変更のため
p.72 手順3 図			「Scratch」仕様変更のため

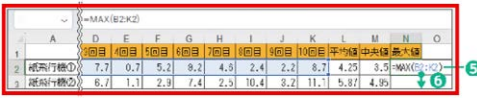
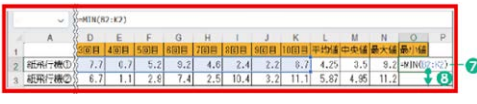
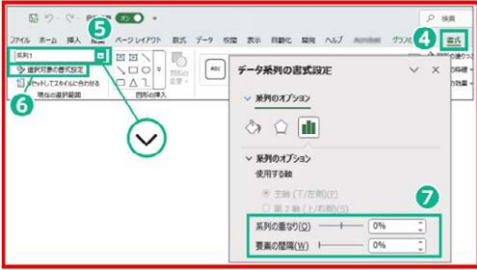
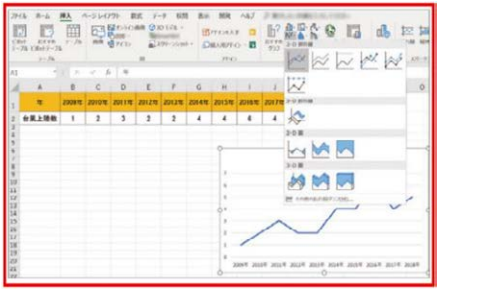
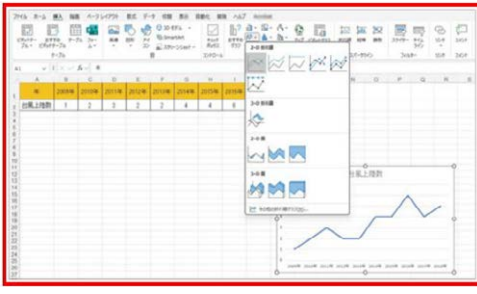
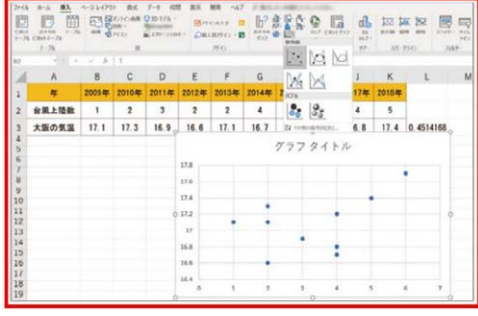
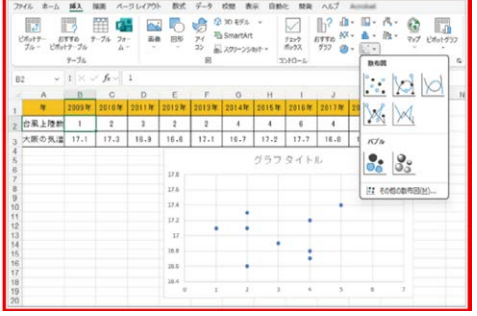
頁・箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
p.72 33～36 行	1 は条件を満たす（の部分）が true である）場合には、「でなければ」の前のブロックを実行する。条件を満たさない場合は、「でなければ」の後ろのブロックを実行する。	1 は条件を満たす（の部分）が true である）場合には、「でなければ」の前のブロックを実行する。条件を満たさない場合は、「でなければ」の後ろのブロックを実行する。	「Scratch」仕様変更のため
p.73 手順 4 図			「Scratch」仕様変更のため
p.73 手順 5 図			「Scratch」仕様変更のため
p.74 手順 1 図			「Scratch」仕様変更のため

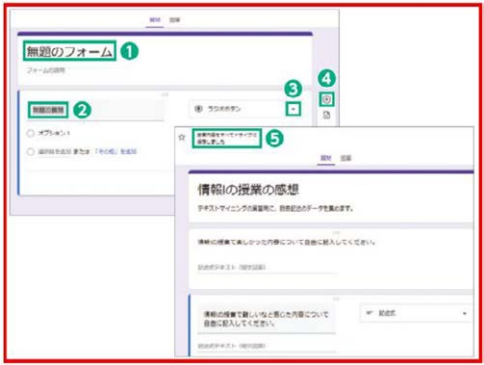
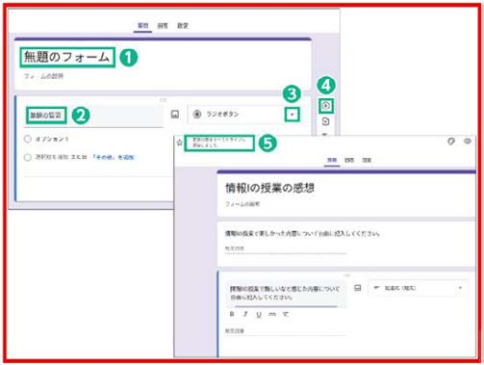
頁・箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
p.74 13～14 行	2 にある  のブロックは，「制御」カテゴリにある。取り囲んだブロックを指定した回数だけ繰り返し実行する。～	2 にある  のブロックは，「制御」カテゴリにある。取り囲んだブロックを指定した回数だけ繰り返し実行する。～	「Scratch」仕様変更のため
p.74 手順2 図			「Scratch」仕様変更のため
p.75 手順3 図			「Scratch」仕様変更のため
p.75 手順4 図			「Scratch」仕様変更のため
p.75 19～20 行	 タブをクリックして，画面左下の  をクリックすると，音を追加することができる。	 タブをクリックして，画面左下の  をクリックすると，音を追加することができる。	「Scratch」仕様変更のため

頁・箇所	原文 (誤)	訂正文 (正)	理由
p.80 手順 2 図			表計算ソフトウェアの仕様変更のため
p.80 手順 2 図			表計算ソフトウェアの仕様変更のため
p.81 手順 2 図			表計算ソフトウェアの仕様変更のため
p.81 手順 2 図			表計算ソフトウェアの仕様変更のため
p.81 手順 2 図			表計算ソフトウェアの仕様変更のため

頁・箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
p.81 手順 2 図			表計算ソフトウェアの仕様変更のため
p.81 手順 2 図			表計算ソフトウェアの仕様変更のため
p.84 手順 1 図			データベース学習サイトの仕様変更のため
p.84 手順 1 図			データベース学習サイトの仕様変更のため
p.84 14～17 行	3 プリセット DB の横にあるプルダウンメニュー▼を押して目的のプリセット DB を選び、[プリセット DB 選択]を押す。	3 プリセット DB の横にあるプルダウンメニュー▼を押して目的のプリセット DB を選び、[プリセット DB 選択]を押す。	データベース学習サイトの仕様変更のため

頁・箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
p.85 手順 1 図			データベース学習サイトの仕様変更のため
p.86 手順 4 図			データベース学習サイトの仕様変更のため
p.87 手順 1 図			データベース学習サイトの仕様変更のため
p.89 手順 3 図			表計算ソフトウェアの仕様変更のため
p.89 手順 3 ①②図			表計算ソフトウェアの仕様変更のため
p.89 手順 3 ③④図			表計算ソフトウェアの仕様変更のため

頁・ 箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
p.89 手順3 ⑤⑥図			表計算ソフトウェアの仕様変更のため
p.89 手順3 ⑦⑧図			表計算ソフトウェアの仕様変更のため
p.90 手順5 ④～⑦ 図			表計算ソフトウェアの仕様変更のため
p.92 手順2 図			表計算ソフトウェアの仕様変更のため
p.94 手順2 図			表計算ソフトウェアの仕様変更のため

頁・ 箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
p.98 手順 1 ①～⑤ 図			アンケートフォーム作成サイトの仕様変更のため
p.98 14～15 行	4 回答の形式を選ぶ。[ラジオボタン]の右にある▼3から「<u>記述式</u>」を選択する。	4 回答の形式を選ぶ。[ラジオボタン]の右にある▼3から「<u>記述式（短文）</u>」を選択する。	アンケートフォーム作成サイトの仕様変更のため
p.99 手順 3 上図			アンケートフォーム作成サイトの仕様変更のため

以上